

# 目次

はじめに	重田 康博	1
<b>I 特集：転換期における国際学と公共圏</b>		3
「ポスト開発／ポスト・グローバル化時代における国家と市民社会」	重田 康博	5
「3.11把握のための国際学」	高際 澄雄	13
「東日本大震災後の避難対応をめぐる住民・行政・企業・NPOの協働 －栃木県地域における震災後1カ月半の避難所運営－」	中村 祐司	23
「グローバル化時代における地域コミュニティについての一考察 －3.11大震災から見えてきたもの－」	舘野 治信	33
「原発震災を転換期として見直す開発のあり方 －公共圏と国際学への示唆－」	阪本公美子	41
「新潟県における福島からの原発事故避難者の現状の分析と問題提起」	高橋 若菜 渡邊 麻衣 田口 卓臣	54
「エスニシティと多文化主義」を講義して －マイクロネシア・ヤップ出身者の在外アソシエーションを事例として－	柄木田康之	70
「国際学と国際学部の課題 －新構想学部と『グローバル人材』要請に関する議論を中心に－」	田巻 松雄	79
<b>II 福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト</b>		89
1 活動報告		91
2 福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト緊急報告会		103
3 福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト2011年度報告会		106
4 福島県内の未就学児を持つ家族を対象とする原発事故における「避難」に関する合同 アンケート調査		112
<b>III 活動報告</b>		127
1 宇都宮大学生国際連携シンポジウム2011 「学生とアジア・日本の震災復興を考える－大学の専門性を活かした支援のあり方－」	シャハルル・アブドゥラ、顧林生、吉椿雅道、他	129
2 連続市民講座「多文化共生について考える」VOL.6 「ゲーテと仏教思想」	講師 糸川麻里生	132
3 第3回グローバル教育セミナー 「危機の時代におけるグローバル教育 －ポスト開発／脱成長時代における教育の果たす役割を考える－」	西川潤、中野佳裕、楠利明、半田好男、他	138
<b>IV 論文・視察報告</b>		151
投稿論文 「韓国近代文学と日本、そして有島武郎 －国木田独歩を手掛かりとして－」	丁 貴連	153
投稿論文 「人道支援 NGO の取組みと課題 －ピナトフボ火山噴火被災地域のローカル NGO を事例として－」	仲田 和正	164
視察報告 「グローバル教育における参加型学習 －スリランカ・サルボダヤ運動を事例に－」	重田 康博 陣内 雄次	175
<b>V 関連資料</b>		183
1 組織及び活動記録		185
2 センター年報発行要綱		186
3 新聞記事		187